

10月7日（月）
4年 国語科研究授業

先週に続いて、今日は4年2組で国語科の授業を通しての校内授業研究会を行いました。教材は「ごんぎつね」です。「ごんと兵十の心は通じ合ったのか」、これまでの読みをもとに子どもたちが考えます。友達と対話的に考えながら、自分とは異なる考えに出会うたびに、「う～ん」となります。はじめは考えがはっきりしていた子どもも、次第に自分の考えに「揺れ」が見えるようになりました。あちこちで聞かれたのが「だってさ…」の言いだしです。友達と考えを交流するうちに、はっきりしなかったことが薄っすらと輪郭を持ち始めたようです。



